

(様式第2号)

事業所名 グループホーム つばき

## 目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 25 年 7 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	現在、身体拘束はゼロであるが今後も継続していきたい。又、それに繋がりそうな行為を未然に防ぎたい。	身体拘束につながりそうなケアがないか毎月見直す機会を設け改善行いたい。	・3本柵から2本柵へ変更できる 入居者様の検討 ・身体拘束の勉強会・日々のケアの中での見直し改善方法の検討	6ヶ月
2	3	地域の方に、認知症に対する知識を深めて欲しい。	地域の方に認知症に対する勉強会を行う。	グループホームの職員が、婦人会様・民生委員様に向けて勉強会を行う。	6ヶ月
3	68	ご家族と交流する機会を設け、満足度の向上に繋げたい。	ご家族とコミュニケーションを図る機会定期的に設けることで意見を聞きサービスの質向上に繋げたい。	・季節ごとに、ご家族と食事を食べながら意見を聞き満足度の把握を行う。良いといわれた事は、職員に伝えモチベーションの向上に繋げる。改善すべき所は、ケア方法を見直し、ご家族にその報告を行う。	6ヶ月
4	66	有給休暇とり、いきいきと働く環境づくりをしたい。	各職員、連続5日間休暇を年に1回とる。	年間計画で、予定を立て休暇をとってもらおう。	12ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。